



# う え き



平成23年

# 12

月号

第19号

発行：植木町合併特例区協議会 熊本市植木町岩野 238-1 ☎272-1111



11月11日、植木文化センターで「植木地域暴力追放大会」が開催され、住民や各種団体の関係者ら約550人が参加しました。暴力追放大会宣言を採択し、暴力団排除条例等の研修を行いました。

暴力のない、  
明るく楽しいまちづくり！



▲ 報告案件等を審議する様子

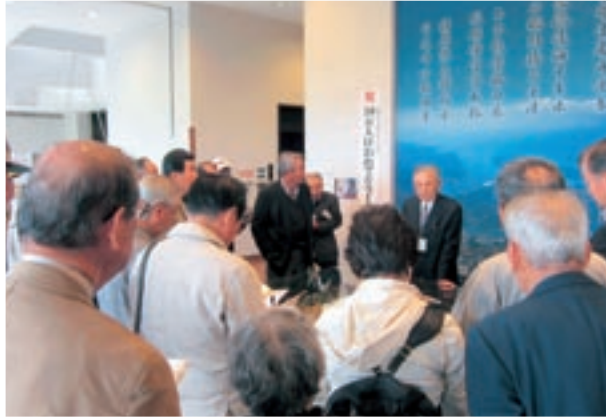
- 植木地域暴力追放大会の開催について報告を受けました。暴力を排除・追放するには、地域の連携と協力が必要であり、その意識の統一と機運を高めるためのものです。今回は、校区自治協議会が中心となって開催され、暴力のない安全で安心して暮らせる地域づくりを推進します。
- 植木火葬場は耐火材崩落のため使用停止中との報告を受けました。再開見込みは12月初旬とのこと。委員からは機材の密な日常点検の必要性及び炉の改築を含めた今後の見通しを持つべきとの意見が出されました。

11月4日、報告6件、その他について審議しました。

## 第12回合併特例区協議会

# 部会活動報告

## コミュニティ部会



### 佐野常民を訪ねて

植木町西南の役田原坂顕彰会は11月9日に視察研修を行い、会員37名が参加しました。西南戦争に際し、敵味方の区別なく負傷者を救護する博愛社（日本赤十字社の前身）を設立した佐野常民（佐賀市川副町）記念館へ、西南戦争において熊本協同隊を組織して戦い、戦死した宮崎八郎を長兄とする宮崎兄弟の資料館に於いて研修を行いました。幕末から明治・大正へと大きく変化した時代を背景に、さまざまな分野で活躍した先人たちの姿に接することができた研修でした。

## 福祉教育部会



おばあちゃん長生きしてね

### サロンど いきいきー

皆さん、「ふれあい・いきいきサロン」って知っていますか？サロンとはすべての住民が介護保険の認定を受けることなく、住み慣れた地域で元気に生活できるように「予防・支援」していく事業です。委託を受け植木町社会福祉協議会が平成12年4月より活動運営を始め、現在114ヶ所、登録3千名を超え、参加延べ人数3万人余だそです。効果として ①生活ニーズの早期発見 ②孤立・閉じこもり防止 ③社会参加と新たな人間関係づくり等が挙げられます。高齢化が進むなか、本サロンは地域福祉活動の拠点となる要素を数多く含むものに成長してきました。本部会としては、長い歴史と実績のあるこのサロンが北区になってもモデル事業として展開され、広く愛され活用されていくよう精一杯の協力と支援をしていきたいと考えます。

### 新しくなります 資料館

11月の定例会は、新市基本計画の重点事業である田原坂資料館改築事業の現地視察を行い、今後の事業計画について説明を受け、また、市営住宅豊田団地整備事業についても説明を求めました。

田原坂資料館改築事業は、旧社会福祉会館を解体し実施する。床面積は約700平方メートル、事業費は4億千5百万円、開館予定は平成27年度であり、展示・保存の充実を図り、地域の情報発信拠点とし、歴史的な周辺環境に配慮した資料館とする。また、田原坂の国指定史跡の文化庁への申請は平成24年度に行う予定であるとのことだ。

市営住宅豊田団地整備事業は、平成22年度からの繰越を含め平成23年度に住宅1棟8戸、集会所、児童遊園、周辺道路整備を事業費3億5千3百万円で進めており、工事については、本庁建築部住宅課で実施しているとのことでした。部会からは事業の着実な推進を求めました。

## 地域振興部会



現地説明の様子

## 総合支所からのお知らせ

### ■年末年始のごみ収集について

#### 1. ごみ収集日程について

平成23年度植木地区ごみ収集カレンダーどおりに収集します。年始は1月4日(水)から平常どおり行います。

可燃ごみ	田原・大和・桜井・田底	12月29日(木)特別収集
	山本・菱形・植木・山東・吉松	12月30日(金)特別収集
資源ごみ	桜井A地区(舞尾・千本桜・長浦・滴水・平野・十王・新村・桜井ニュータウン)	12月30日(金)特別収集
粗大ごみ	田底地区(宮原・西宮原)	12月29日(木)特別収集

#### 2. ごみの直接搬入について

搬入当日、ごみを分別し車に積んで運転免許証等身分証明証をご持参のうえ、植木総合支所2階市民生活課生活環境班で搬入許可証の交付を受けて、各処分場へ搬入して下さい。(植木町在住の方に限ります。)各施設の最終搬入時間は、下記のとおりです。

年始は1月4日から平常どおり行います。

搬入物	搬入先	最終搬入日時
可燃物・粗大系可燃ごみ	クリーンセンター(旧鹿央町)	12月30日午後4時30分まで
不燃物	終処分場(植木町七本)	12月30日午後4時00分まで
資源ごみ・粗大系資源ごみ	リサイクルプラザ(植木町七本)	12月30日午後4時00分まで

問い合わせ 市民生活課 生活環境班 ☎ 272-6902

### ■植木火葬場の故障について

現在、植木火葬場は耐火材崩落のため、火葬炉が2基とも使用できなくなっています。大変ご迷惑をおかけいたしますが、12月初旬に使用再開の見込みです。なお、1月1日は休業します。

問い合わせ 健康福祉政策課 施設管理班 ☎ 328-2340

### ■植木総合支所での年末窓口の開設について

開設日時 平成23年12月29日(木)、30日(金) 8時30分～17時15分

※12月31日(土)～1月3日(火)は閉庁します。

#### 開設窓口

課名	班名	取り扱い業務
市民生活課	戸籍住民班 ☎272-6900	<ul style="list-style-type: none"> <li>■戸籍・住民票・印鑑等証明発行</li> <li>■戸籍届・住民異動届・印鑑登録受付</li> <li>■住基カード発行、外国人登録関係</li> </ul>
	生活環境班 ☎272-6902	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ごみ特別収集</li> <li>■ごみ搬入許可証発行</li> </ul>
税務課	住民税班 ☎272-1114	<ul style="list-style-type: none"> <li>■所得・資産・納税に関する証明発行(但し住宅用家屋証明を除く)</li> <li>■原動機付自転車標識交付及び異動(廃車含む)受付</li> <li>■市税収納</li> </ul>
保健福祉課	国保年金班 ☎272-1111	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国民健康保険関係(資格異動届出受付、被保険者証交付、保険料収納、納付相談等)</li> <li>■後期高齢者医療保険関係</li> <li>■国民年金関係</li> </ul>
	子ども福祉班 ☎272-1128	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子ども手当・児童扶養手当受付</li> <li>■子ども医療費助成受付</li> <li>■ひとり親家族等医療費助成受付</li> </ul>



## 12月の各種相談

各種相談	相談日	時間	場所
障がい者(児)相談	第1・2・3・4木曜日	9:00～11:30	植木総合支所1階 市民相談室A
心配ごと相談	第1・2・3・4木曜日	9:00～12:00	熊本市社会福祉協議会植木支所事務所
女性相談	第2・3・4水曜日	9:00～12:00	植木総合支所1階 市民相談室B
年金相談 *予約制	第4木曜日	10:00～15:00	植木総合支所2階 会議室
行政相談	12月8日(木)	9:30～12:00	植木総合支所1階 市民相談室B
巡回行政相談	12月22日(木)	9:30～12:00	植木公民館 田原分館
		13:30～16:00	植木公民館 山本分館
人権相談	12月15日(木)	9:00～12:00	植木総合支所1階 市民相談室B
介護相談	第2・4火曜日	9:00～12:00	植木総合支所1階 市民相談室B

## まちのわだい



植木町文化協会をはじめ、各地域、各学校でいろいろな催しがあり、秋を楽しみました。



▲11月3日、「田原坂ウォークラリー2011」が開催され約700人が史跡を巡りました。参加者は田原坂や植木町にちなんだクイズに挑戦しながら心地好い汗を流していました。



華道・手芸・文芸 合同展示会



民謡大会・着付け発表会

▲植木町文化協会の文化祭が開催され、1年間の鍛錬の成果が発表されました。



▲11月6日、五霊中学校で学習文化発表会が開催され、合唱では生徒の歌声が高らかに響き渡りました。



▲11月6日、吉松小学校で「ふれあいフェスタ in 吉松」が開催され、手芸品や農産物のバザーなどがありました。

### 編集後記

本年も早いもので師走を迎えました。私たち広報委員は、行政、町の問題を広報紙として毎月発行し、全世帯に配布しております。ぜひご一読下さい。

国内に目を向けると、東日本大震災、福島第一原発の事故発生後、8ヶ月過ぎても被災地の復興は遅々として進んでいないように思えてなりません。国においては、一日も早く解決に向けた具体策を打ち出してもらいたいと願うばかりです。

一方で、私達は、穏やかな郷土に住み、幸福な生活を送っていることに感謝せねばなりません。最後になりましたが、新しい年は皆様に良い年でありますようご祈念申し上げます。

田中 忠正